

令和6年度 第3回清川村総合教育会議録

日 時 令和7年2月27日（木）午前9時00分から10時45分
場 所 本庁舎4階 住民センター集会室
出席委員 岩澤吉美村長、山田一夫教育長、今野郁夫職務代理者
橋本直人委員、山田比呂美委員 小室美和委員
事 務 局 小野参事兼指導主事、相原学校教育課長、中澤生涯学習課長
岩澤副課長、奥脇指導主事

議事日程

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
 - （1）前回議事録の確認
 - （2）令和7年度 教育関係事業の予定について
 - （3）学校教育の運営状況について
 - （4）生涯学習の実施状況について
 - （5）清川村幼小中一貫校施設整備基本計画策定事務の進捗状況について
 - （6）その他
- 4 次回の会議日程
- 5 閉会

開会（午前9時00分）

村長あいさつ

一昨日から一週間前までは、村の最低気温もマイナスが続きまして、心配していましたが、今週はだいぶ暖かくなると予報されています。来週になるとまた曇りや雨が続くという事で、朝晩の寒暖差も激しくなる見込みで心配しているところです。気温もそうですが、花粉もだいぶ飛散し始めているようで花粉症など、皆さんにおかれましても体調管理に努めていただきたいと思います。2月に入りまして、20日には第25回の子ども議会を開催させていただきました。小学校6年生からたくさんの意見をいただきました。また、25日には中学3年生の第2回ワークショップを開催させていただきました。それぞれ児童、生徒の皆さんから村に対する様々な熱い思いの提案をいただいたところでもあります。最近、岩手県大船渡市の大規模山林火災発生のニュースが報道され、大変心を痛めております。消防士による懸命な消火活動が続けられていますが、空気の乾燥等、様々な要因も影響しているようで、これ以上被害が広がらないことを切に願ってい

るところです。コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染症につきましても、まだ不安定な状況であり、私たちの立場としましても村民皆さんの健康、暮らしを守るために様々な対策を講じているところです。これからもしっかりと対応していきたいと思います。

幼小中一貫校の取り組みにつきましては、教育委員会の方で保護者をはじめ、地域の方々に充分なご理解をいただきながら、丁寧な説明をさせていただいております。私たちにおきましても一大事業でありますので、4月以降、庁内プロジェクトを作りまして、対応していきたいと思います。学校は多くの避難所としての運営もしていかなければならず、今後は幅広い役割を担った施設になってきます。災害発生時の村民の避難所である一方、そういう状況下であっても、学校教育を止めることのないようにしていきたいと私自身思っておりますので、両立できる施設の在り方も考えていく心積もりです。いろいろまだ課題も出てくると思いますが、地権者の方々のご理解もいただきながら、保育園も含めた形の中で「清川にひとつの清川らしい幼小中一貫校」に向けまして職員と共通認識を持ちながら進めていきたいと思っております。

さて、今日は第3回目の総合教育会議となります。村といたしましては、人口減少を食い止めながら、子どもたちの学びの場をしっかりと確保していかなければならないと思っております。そのための学校教育、生涯学習事業にしっかりと取り組むとともに村民の皆様に住んでいて良かった、住み続けたいと思っていただき、また、職員と力を合わせて努めてまいりますので、委員の皆様にも引き続きご支援、ご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。本日の会議もよろしくお願いいたします。

教育長あいさつ

おはようございます。先ほど岩澤村長の方からお話がありましたように、2月は子ども議会、中学生のワークショップということで、岩澤村長の講話を基に、子どもたちに村の将来、村の課題とか積極的にいろいろな話し合いに取り組んでいただいたところでもあります。特に強く感じたのは、子どもたちが柔軟な発想を持っているということです。感性を働かせて、質問や発言をする姿が印象的でありました。子ども議会に参加した児童のコメントが届いていますので、少し紹介したいと思います。「議会をする場所は自分の思いを伝える大事な場所だとわかった。今回の子ども議会で良い経験ができたと思います。これからは授業やいろいろなことに積極的に案を出し参加しようと思います。」このような感想を提出してくれた児童がいました。また「今日行った子ども議会はこれからはつながると思いました。これから中学、高校、大学、社会人となっても人に伝えるように話す、

プレゼンをすることはとても大切だなと思いました。今日の子ども議会で体験したプレゼンを忘れずに生活しようと思いました。」と気持ちをまとめてくれた児童がいました。その他、いろいろな意見をいただいたのですが、今から村の将来について考えたり、自分像を描いたりしていくことは、子どもたち自身の成長に繋がっていくと感じ、とても頼もしく思える時間になりました。

また、社会教育の関係では、3年間グラウンドゴルフを行った成果が出て、自分たちで積極的にプレーできるようになったという報告を受けています。本年度からボッチャを始めました。30名近い方が来られまして、ボッチャ体験をしていただいてよかったなと思いました。手軽にできますし、高齢者も安全に取り組めると思いました。今後、ぜひ取り込んでいただいて健康寿命を延ばしていただければと思ったところです。22日には男女共同参画講演会がございました。国立女性教育会館の越智先生にお越しいただき「ジェンダーとSDGs基本のき」と題してお話をいただきました。非常に理論的でわかりやすい話でしたので、清川村に男女共同参画意識が芽生えるとさらに良いと思いました。いろいろな形で教育委員会として事業を進めておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

議題（１）前回会議録の確認

◎事務局から「資料１」により説明を行い、前回会議録（R6. 12. 18）の確認をしました

議題（２）令和７年度 教育関係事業の予定について

事務局・学校教育関係予算として教育指導事業、学校医の報酬、児童、生徒の健康診断の費用、その他教育指導に必要な経費、

- ・教育指導・相談事業として指導主事、訪問教育相談員、特別支援巡回相談員経費等
- ・確かな学力の育成推進事業基礎学力定着及び学力向上推進経費、ALTの派遣教育振興事業ストレスチェック
- ・教職員健康診断業務委託費新規事業として校務支援システム導入初期設定委託料
- ・コミュニティスクール推進事業
- ・幼少中一貫校設置推進事業、土地鑑定調査業務委託料、保証鑑定調査業務委託料
- ・ICT教育推進事業、ITC支援員報酬、タブレット端末賃借料
- ・給食センター管理事業、施設運営経費、施設維持管理経費
- ・小学校管理事業、中学校管理事業、幼稚園管理事業
- ・生涯学習課関係予算、はたちのつどい、家庭教育推進事業講演会

- ・男女共同参画事業、生涯学習推進事業、文化振興事業、青龍祭
- ・青少年健全育成推進事業、放課後こども教室事業、文化伝承・文化財保護推進事業、せせらぎ館管理運営事業、図書館管理運営事業、体育祭、清川やまびこマラソン、生涯スポーツ推進事業、運動公園管理運営事業

委員 修学旅行の広島は継続して欲しいと思います。

事務局 修学旅行は、学校で生徒と保護者の意見を聞き、毎年１年生の時に行き先を確認し決定しています。来年２年生や３年生は広島を希望しています。令和７年度に入る１年生は生徒、保護者の意見を聞いたうえで決めるという事になります。

議題（３） 学校教育の運営状況について

事務局 令和６年度清川村児童生徒体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

委員 学習以外のスクリーンタイム、スマホに勝てるものがないのは頭が痛い。

事務局 一家庭では解決できない問題で、人間関係作りの中でケータイを活用しているため、家庭でのルール作りを意識して取り組まないといけないと思う。このようなデーターを活用して対策を練っていきたいと思います。

委員 学校では運動しているが、学校以外では運動時間が少ない。また、タブレット、ＩＴ機器の時間が長くなっていると課題が見えた。

事務局 学校でも自主的な活動につなげる授業展開の工夫をしている。

委員 タブレットも体育の授業でフォームの活用等使用している。

教育長 学校で意図的にシャトルラン大会、縄跳び大会等イベント化している。中学では県スポーツセンター指導員を呼んでそのような効果も出ている。地道な努力だが、少しずつアップしています。

委員 朝食、睡眠、スクリーンタイムは、家庭の問題、親たちがこの結果をどのように生かせるか一緒にやっていかないとうまくいかない、どのような方法で共有できるか全員に聞いてもらいたいので地道な努力が必要。

事務局 校長会でも伝達し、４月の担当者会議でも示します。何らかの形で保護者にも伝えてもらう。

委員 ユーチューブ等、既に幼稚園から見ている子が多い。親も苦労している。幼稚園の頃から親が冷静に判断できるようにしたい。親の理解も必要、村の保護者に伝えたい。

事務局 何か対策を考えたい。

委員 子どもを持つ親でなく村全体で啓発活動ができると良い。

事務局 学校では子どもに指導しているが保護者に対してのアプローチは苦慮している。生涯学習課で家庭教育推進事業スマホ世代の子どもとどう向き合うかを企画している。

委員 スクリーンタイムが長いのが悪いのではなく、子どもの選択の仕方、使い方が問題、学習関係のコンテンツもある。

議長 時代の流れでこれを排除するのは難しい。うまく両立できるよう全体でフォローしていくしかないと思う。

議題（４） 生涯学習の実施状況について

事務局 ・はたちのつどいアンケートについて
・ボッチャ体験教室に関するアンケートについて
・ジェンダー×SDGs講演会に関するアンケートについて

委員 ジェンダーの講演会、若い人の参加、中学生の参加があっても良かったのでは。

事務局 多くの参加者を得るため学校とも相談して考えていきたい。

議題（５） 清川村幼小中一貫校施設整備基本計画策定事務の進捗状況について

事務局 ・清川村幼小中一貫校基本計画検討第３回委員会、土地利用計画の検討、配置検討案の比較、配置案の検討、事業費の考え方、進捗状況の説明。

委員 子どもの数を増やすためにも良いアピール、呼び込む材料に使えるのではないかな。宣伝の仕方等、将来的にこのような教育をやっていく等情報を流していきたい。うまく活用がないか。

事務局 中身、清川らしさ１２年間系統的にみれるという皆さんの意見を吸い上げて発信していきたい。

議長 素晴らしい学校ができれば、そこに魅力を感じて「清川村に住みたい」と思う人が増えることも考えられる。村の方でも学びの場、働きの場の提供を考えていきたい。

委員 全国的に子どもの取り合いになっている。どのように地域住民として後押しできるのか、過疎地帯の高校の取り組みが参考になるかもしれない。

案件（６） その他

事務局 ・宮ヶ瀬地区の生徒数の推移の説明
・預かり保育延長についての説明

次回の会議日程

◎令和7年5月を予定

閉会